

ゆう

—ともに歩こう すてきな未来へ—



田辺市男女共同参画推進員を 募集しています。



センターでは、男女が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けた活動に協力していただける「田辺市男女共同参画推進員」を募集しています。ネットワークを広げたり、個性を生かしたり…。推進員の活動を通じて、新しい自分を発見してみませんか？

■**応募資格** 男女共同参画に関心があり、ボランティアで活動できる市内在住の方

※年齢・性別を問いません。

■**活動内容** ・月1回の定例会（月曜日の午後、1時間30分程度）

- ・男女共同参画に関する活動の企画や情報収集
- ・イベント等への協力や地域での啓発活動

■**募集人員** 10名程度

■**応募方法** 住所・氏名・電話番号と応募の動機を次から選んで、男女共同参画センターに電話、ファクシミリ、E-mailでお知らせください。

【応募の動機】

- ①誰かの役に立ちたい
- ②人とつながりたい
- ③男女の役割について考えたい
- ④推進員募集のチラシを見て興味を持った
- ⑤その他（ご自由にお書きください）

○平成24年度は、『イクジイ・イクメン子育て参加教室』『料理教室 カジメンのすすめ』を企画・実施しました。



▲料理教室『カジメンのすすめ』
(平成24年10月28日・龍神市民センター)

“カジメン”とは家事をする男性のことです。
参加者の感想を少しご紹介します♪

- ◎ 楽しく調理できたので、とても良かった。
(30代男性)
- ◎ 地元の人達ばかりで、気がねなく自由にできたので楽しかった。(40代男性)
- ◎ 初めての事で1から10までの過程の経験は良い勉強になりました。(40代男性)
- ◎ いい経験ができました。できれば、デザートも作った方がよかったです。(40代男性)



ふげんびょう
夫源病

～もっと楽にやっつけていける
夫婦関係って?～

平成25年 2月17日 (日)

午後1時30分～3時

市民総合センター4階「交流ホール」

講師：石蔵文信 さん

(大阪大学大学院医学系研究科准教授)

仕事や家庭などの日常生活の中で何かしらストレスを受け、男性も女性も知らず知らずのうちに不調を感じている現代社会。女性の更年期はよく知られていますが、男性にも「更年期」があるようです。10年前に「男性更年期外来」を開設して以来、医師として600人以上の相談に応じてきた講師は、悩める男性はもちろん、ともに生活する妻の悩みにも耳を傾けてきました。そこから見えてきたのは、「夫の更年期症状が、妻の更年期障害を誘発している」というケース。女性更年期の本質にも迫りながら、もっと楽にやっつけていける夫婦関係について考えるお話を聞きます。

■定員：50名（先着順）

どなたでも参加していただけます。

■申込み：2月15日（金）までにお申し込みください。

※お申し込みがなくても、当日参加していただけます。

男女共同参画センター
図書コーナーのご案内

男女共同参画センターの図書・ビデオをご紹介します。センターにはこのほか、約300刷の図書と、約40本のビデオ（DVD含む）があり、お一人2週間まで貸出しをしています。

『夫源病 こんなアタシに誰がした』

石蔵文信 著



タイトルだけを見て「私の体調不良の原因はあなたよ」と夫に叫べば…気持ちは晴れるかもしれませんが、でも、それはこの本を最後まで読んでから。

『妻の病気の9割は夫がつくる』

石蔵文信 著



その頭痛、耳鳴り、めまい、高血圧、うつ、不眠は…夫が原因の疑いあり！

600人の夫婦を救った専門医が解決法を伝授。

女性電話相談室から

➤ 相談員がお勧めする本

配偶者との間

彼との間

家族との間

そのほか人間関係で

「少し疲れた…」と思っているあなた。

こんな本はいかがですか？

新たな気づきがあるかもしれません。

『依存症』

信田さよ子 著



酒、たばこ、薬、買い物、ゲーム、ギャンブル…快樂は、我々が不安や悩みから束の間逃れ、明日をよりよく生きるためのセルフコントロールの手段だ。しかし、これらが悪習慣化した「依存症」は周囲、とくに家族を巻き込み、悩ませ傷つけるだけでなく、のちに何らかの子どもの問題行動として噴出することがあり、人間関係障害、家族病とも言われている。「依存症」とは、時代の要請に応え、走り続けようとした日本の「近代」の陥穽、家族共通の病なのである。

※男女共同参画センター図書コーナーあります。

田辺市男女共同参画センター 女性電話相談室

相談専用電話 0739-26-4919

月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前9時～正午

女性電話相談では、女性が出会うさまざまな悩みをともに受け止め、気持ちの整理をお手伝いし、問題解決のための一歩を踏み出す応援をしています。女性相談員がお待ちしています。一人で悩まないで、どんなことでも気軽にお電話ください。秘密は守ります。

発行：田辺市男女共同参画センター



■開館時間

午前8時30分～午後5時15分

■休館日

毎週土曜・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

■所在地

〒646-0028 和歌山県田辺市高雄一丁目23番1号
田辺市民総合センター4階

■連絡先

電話：0739-26-4936

ファクシミリ：0739-24-8323

Eメール：danjo@city.tanabe.lg.jp

■交通

JR：紀伊田辺駅から徒歩15分

明光バス・龍神バス：栄町停留所（市民総合センター前）から徒歩1分